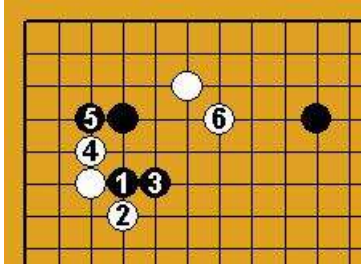
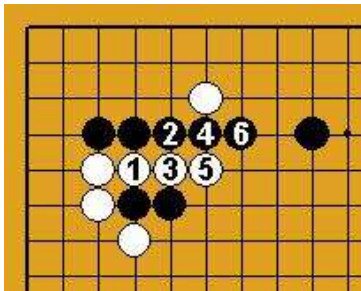


ケイマ両ガカリ2



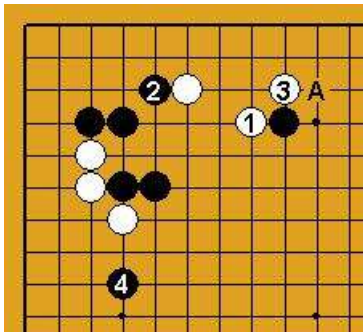
基本図 1

いよいよ本題に入ります。まず図の①とこちらにツケるのからやりましょう。ツケにはハネで②、ハネにはノビまで③、そして④ノビコミが最も自然な進行です。⑤オサエもあとはどうなろうとこの一手です。⑥コスミは最善手ですが三つばかり寄り道をします。



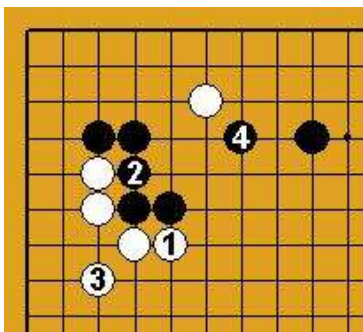
変化図 1 - 1

①と出てきたらどうするか？オサエればキろうというのです。これはあとが難しい、②とユルめて⑥までとします。これは気合が悪いのではなく、このほうが得なのです。白の外勢より黒の実利に軍配があります。②とユルめる時、口では“参った”と言いますが心では“有難う”です。



変化図 1 - 2

これは出にユルめさせないよう①とつけてきます。
左を見ながら右を打つわけです。②はそれを察知した冷静な応手。勢い③ハネですが④の急所に先制します。あとで A オサエもあり、この図は黒良しです。



変化図 1 - 3

これは①オシアゲですが、左下方面に白石があって左辺を盛り上げようという場合です。②③と禍根を絶って④カケで白の一子をほぼ制して黒十分です。